

公民館の取組

しまっこ広場

世界チャンピオンとけん玉をしよう

6月11日（土）、若者宿でしまっこ広場「世界チャンピオンとけん玉をしよう」を行いました。

本町出身の島前高校生の、「西ノ島の子どもたちに島前高校のけん玉チャンピオンを紹介したい」という思いを受け、開催に至りました。



▲名人の技を一生懸命真似しています。

当日は、高校生5名、保護者3名、小学1～6年生10名が参加し、みんな楽しく交流しながらけん玉をしました。

ふるさと子ども体験隊

魚釣り体験をしよう！

6月25日（土）、ふるさと子ども体験隊にて「魚釣り体験をしよう！」を開催しました。

当日は児童19名と保護者17名の参加があり、講師の口村光房さんの指導の下、浦ノ谷岸壁で竹竿を使って釣りを体験しました。

晴天に恵まれましたが、風が強く、その影響もあってか最初の方はなかなか魚が釣れませんでした。それでも時間が経つにつれ、サバやボツカ（カサゴ）等が釣れました。

釣れた魚に最初は怖がっていた子どもたちも時間が経つにつれて魚に慣れ、気持ちよく釣りを楽しんでいました。



▲晴天の下、釣りを楽しみました。

公民館事業

親子ホテル観察会

6月11日（土）、講師に三角眞美子さんを迎え、美田川沿いの竹林付近で親子ホテル観察会を開催しました。当日は親子15名の参加があり、ゲンジボタルを観察しました。

前日雨が降った影響なのか、たくさんのホテルを観察することができました。



▲ホテルの生態系を説明しています。

また、ヒメボタルを観察するために由良比女神社にも足を運び、ゲンジボタルとの発光の違いを体験しました。保護者からは「大人でも知らないことがあって勉強になった」子どもたちからは「ホテルの違いがわかってよかった」「また参加したい」との感想をいただきました。

第1回公民館モノづくり講座
陶芸体験（手びねり）in 焼火窯

6月25日（土）、焼火窯で陶芸体験を開催しました。

この日は10名の参加があり、最初に講師の池田八重子さん・伴田さつきさんから説明を聞いてから、それぞれお茶碗や湯呑みの制作をしました。

皆さん真剣な手つきで、時には講師に手助けをしてもらいながら、制作を楽しみました。焼き上がりを楽しみですね。



▲皆さん一生懸命取り組んでいます。

モノづくり講座は今後も第2回、第3回と開催する予定です。皆さんの参加をお待ちしております。



▲ 講座終了後の皆さんの笑顔が印象的でした

モーニングヨガ

6月26日(日)、西ノ島町民体育館で、モーニングヨガを開催しました。

今回の講師は本町出身でヨガインストラクターの資格を持つ、大人の島留学生の吉谷優花さん。

子どもから80代の男女計34名の参加があり、朝の明るい体育館の中で、ゆっくり自分の身体と心と向き合いました。

参加者からは、「初めてでも楽しめた」「リラックスできた」等の感想が多く聞かれ、参加者同士の交流も見られる楽しい時間となりました。

霊場巡り

6月26日(日)、西ノ島町にて「霊場巡り」を開催しました。

今回で14回目になる本事業は、新型コロナウイルスの影響で2年間中止としておりましたが、3年ぶりに開催しました。

お堂を巡りながらその由来等を通して、島前地域の文化に触れるのを目的とした成人講座です。西ノ島町には一番霊場の宇賀の堂から大原山常福寺まで33カ所の霊場があり、今回はうち7カ所を巡り、お経を唱えました。



▲ 般若心経を読みました。

今回は常福寺の住職である柴田照輝さんに案内人となっていたいただき、寺の由来や逸話も紹介していただきました。

わがところ文化財

西ノ島町教育委員会では文化財の保存及び活用に関する重要な事項について調査審議し、教育委員会に意見を述べる西ノ島町文化財保護審議会を設け、5名の方に委員を委嘱しています。今号より、2か月ごとに文化財審議会委員より町指定文化財を紹介します。

エドヒガン

エドヒガンは昭和60年9月9日に西ノ島町の指定文化財になりました。

山桜の一種であるエドヒガンは、長寿であることが特徴で、全国的に名木が多いです。西ノ島は牧畑や牧、炭作りなどにより桜の数も少なく、大木は見られません。

島後の世間桜は樹齢600年くらいに対し、当木は周りの植林木から約100年と思われる。枝は箒状に伸びて樹勢は良好で4月初旬に花が満開となります。場所は天津・小向道路交差点の上、此原山山頂付近、小川添いに30分ほど険しい道を登ったところにあります。

2020年に周りを倒木処理し、少しは歩きやすくなりましたので、健脚

の方はぜひ足を運んで見てみてください。

西ノ島町文化財保護審議会委員

三角 和憲



▲ エドヒガン

隠岐4町村の教育委員会では、文化財の調査結果や郷土研究者の論文などをまとめた年刊誌「隠岐の文化財」を発行しています。

隠岐の歴史や民俗、自然など、様々な分野について紹介する文化財専門誌ですので、隠岐を学ぶ際の参考にしてはいかがでしょうか。

【ご購入】中央公民館またはいかあ屋

◆ お問い合わせ先 ◆

中央公民館 6・0033